

初冬は事故が多発します。早めの冬タイヤ装着を！！ ～早期の冬タイヤ装着の呼びかけと、冬タイヤ装着率調査を実施します～

青森河川国道事務所では、初冬期に発生する「スリップ事故」や「坂道を登れない」などのトラブルを未然に回避するため、「冬タイヤの早期装着」について、「テレビ・ラジオ放送」や「道路情報板表示」を通じ、呼びかけを実施します。

また、この取組みでは、あわせて冬タイヤの装着状況について県内2箇所の「道の駅」において調査を実施、利用者の方々に結果をお知らせして、冬道走行への注意喚起を行うこととしています。

青森地方気象台は10月14日に、岩木山と八甲田山で初冠雪を観測（岩木山は例年より7日早く、八甲田山は例年より3日早い）したと発表しました。

冬期間は、急激な気象の変化や、路面状況の変化が発生します。「早めの冬タイヤの装着」をお願いするとともに、冬道走行にあたっては、十分時間に余裕を持ち、より一層の安全運転をお願いします。

1. 冬タイヤの装着率調査

- ◆「道の駅」に駐車している車の、冬タイヤ装着率について調査します。
 - 調査日：平成27年11月5日から平成27年12月上旬までの毎週木曜日予定
（本格的な積雪又は装着率が100%近くに達成するまで）
 - 調査場所：道の駅「なみおか」「とわだ」の2箇所
 - 調査回数：14時00分、15時00分、16時00分の3回
 - 調査項目：県内（青森・八戸）、県外ナンバー別
普通車（軽乗用車・軽トラック・普通乗用車）、大型車別
 - 調査結果については、随時発表してまいります。

2. 冬タイヤの早期装着啓発運動（詳細については、別添資料①参照）

- ◆“園児の願い”交通安全リングと、早めの冬タイヤ交換のチラシを保育園児と配付。
（平成27年10月26日（月）大鰐弘前IC交差点付近）
- ◆テレビ・ラジオ放送による呼びかけ。
- ◆青森河川国道事務所管内の道路情報板に、「冬タイヤ早めの装着を！」を表示。
- ◆冬タイヤ早期装着チラシを道の駅等で配布。

<記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所
住所：青森市中央三丁目20-38 電話017-734-4521（代表）
道路管理第一課長 高橋 雄大（内線431）
保全対策官 須藤 浩樹（内線405）

＜冬タイヤ早期装着啓発運動＞

1. ”園児の願い” 交通安全リングと、早めの冬タイヤ交換のチラシ配付

平成27年10月26日（月）、国道7号線と東北縦貫自動車道大鰐弘前インターチェンジの交差点付近において、保育園児からドライバーに対し交通安全リングと冬タイヤ交換のチラシを配付し、「早めの冬タイヤ装着」を呼びかけました。



▲保育園児によるリングとチラシ配付

2. テレビ・ラジオ放送による呼びかけ

青森県内主要放送局で、テレビ・ラジオ CM による冬タイヤ早期装着の呼びかけを行います。

3. 道路情報板による表示

11月1日から12月上旬（予定）において、青森河川国道事務所管内の道路情報板に、「冬タイヤ早めの装着を！」を表示。（通行規制の情報などを表示する場合は、そちらを優先いたします）

4. 冬タイヤ早期装着チラシを道の駅等で配布

11月上旬より県内の「道の駅」に備え付け、道路利用者の方々に啓発するとともに、各イベントにおいても配布し、「早期の冬タイヤ装着」を呼びかけていきます。



▲道路情報板に「冬タイヤ早めの装着を！」を表示



▲冬タイヤ早期装着チラシ